

第 63 回日本小児放射線学会学術集会

The 63rd Annual Meeting of Japanese Society of Pediatric Radiology (JSPR)

開 催 趣 意 書

会 期：2027 年 6 月 25 日（金）～ 26 日（土）の 2 日間
会 場：キオクシア アイーナ（いわて県民情報交流センター）
会 長：鈴木 信（岩手医科大学医学部外科学講座）

学会事務局：岩手医科大学医学部 外科学講座

〒 028-3695 岩手県紫波郡矢巾町医大通 2 丁目 1 番 1 号
TEL：019-613-7111（内線：6220） FAX：019-907-7344
E-mail：jspr63@pedsurg.jp

運営事務局：有限会社 ヤマダプランニング

〒 020-0857 岩手県盛岡市北飯岡 1 丁目 5 - 5
TEL：019-635-6011 FAX：019-635-6033
E-mail：jspr63@yamada-planning.co.jp

ご挨拶

謹啓 時下、各位におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より一般社団法人日本小児放射線学会の活動、ならびに小児医療の推進・発展に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度「第63回日本小児放射線学会学術集会」を、2027年6月25日（金）～26日（土）の2日間、岩手県盛岡市の「キオクシア アイーナ（いわて県民情報交流センター）」にて開催する運びとなりました。

日本小児放射線学会は放射線科医（画像診断医・放射線治療医）、小児科医および小児外科を会員とする、総勢約700名の学術団体です。小児放射線医学および関連する小児医療全般の臨床・研究を推進し、学際領域との連携を図ることで、学術の発展と小児の健康増進に寄与することを目的とし、2020年5月より一般社団法人化しております。学術集会は1972年（昭和47年）に「第1回臨床小児放射線研究会」として産声を上げて以来、今回で第63回を迎えるに至りました。学会員が一堂に会する本学術集会は、当学会の主たる行事であり、小児疾患の診断・治療から病因・病態の解明に至るまで、活発な討論が行われる貴重な研鑽の場でございます。

今回の学術集会では、「原点回帰×技術革新 ～今、改めて『診る眼』を研ぐ～」をテーマに掲げました。AI全盛時代を迎え、画像診断分野における技術革新には目覚ましいものがあります。小児診療を担う我々にとっても、AIを正しく活用し、その結果を適切に解釈することができれば、想像以上の力を発揮するものと確信しております。最新の画像診断技術に触れつつ、今一度我々自身の「診る眼」を研ぎ澄ますことが、小児医療のさらなる発展に繋がると考え、本テーマを選定いたしました。

本来、このような学術集会は、簡素・質素を旨とし、かかる経費の財源は学会ならびに参加者の参加費により賄われるべきものでございますが、国内外の高名な小児放射線科、小児科、小児外科の医師を招聘し、学術面の充実を図るには、各方面からのご支援を仰がざるを得ない実情で、皆さまからのご支援があってこそ達成されるものであります。

つきましては、上記の趣旨にご理解とご賛同をいただき、第63回日本小児放射線学会学術集会へのお力添えを是非とも賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。甚だ身勝手なお願いではございますが、小児医療の発展のために、格別のご支援ご協力を賜りたく、ご案内旁々お願い申し上げます。

末筆ではございますが、各位のますますのご発展と一層のご繁栄を心より祈念申し上げます。

謹 白

2026年5月吉日

第63回日本小児放射線学会学術集会

会 長 鈴 木 信

(岩手医科大学医学部 外科学講座)



学術集会概要

■学術集会名・テーマ

和文名：第 63 回日本小児放射線学会学術集会

英文名：The 63rd Annual Meeting of Japanese Society of Pediatric Radiology (JSPR)

テーマ：原点回帰×技術革新 ～今、改めて『診る眼』を研ぐ～

■主 催

会 長：鈴木 信（岩手医科大学医学部 外科学講座 准教授）

事務局長：藤野 順子（岩手医科大学医学部 外科学講座 講師）

■会 期

2027 年 6 月 25 日（金）～ 26 日（土）の 2 日間

■会 場

キオクシア アイーナ（いわて県民情報交流センター）

〒 020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 1 丁目 7 番 1 号

TEL：019-606-1717 FAX：019-606-1716

■規 模

参加者数：約 400 名

■学術集会の目的と開催意義

日本小児放射線学会は、日本小児放射線学会は、放射線科医、小児科医ならびに小児外科医の会員が、小児放射線医学ならびにこれに関連する小児医療全般にわたる臨床と研究の促進および学際領域との連絡提携を図り、学術の発展と小児の健康増進に寄与することを目的としています。本邦における小児放射線医学の歴史は欧米に比べ浅く、後塵を拝しておりましたが、本学会の設立により欧米と並ぶレベルに飛躍的に発展いたしました。

本学術集会は年に 1 度国内外の小児科医ならびに小児外科医をはじめとする外科系医師が小児放射線科医とともに一堂に会し、小児疾患の診断、治療などについて臨床から基礎研究分野にわたり討論を行います。例年同様、本学会会員に留まらず、幅広い領域の小児医療関係者の参加が見込まれ、極めて有意義な学術集会になるものと期待されます。本学術集会の開催は、将来必ずや病める子供たちの治療成績の向上と、そのご家族の幸福に寄与するものと確信する次第であります。

■学会組織

理 事 長：赤坂 好宣（兵庫県立こども病院 放射線診断科）

副理事長：丹羽 徹（東海大学医学部 専門診療学系画像診断学）

理事：放射線科

赤坂 好宣（兵庫県立こども病院 放射線診断科）
河野 達夫（東京都立小児総合医療センター 放射線科）
丹羽 徹（東海大学医学部 専門診療学系画像診断学）
野澤久美子（神奈川県立こども医療センター 放射線科）
古川理恵子（自治医科大学附属とちぎ子ども医療センター 小児画像診断部）
宮寄 治（国立成育医療研究センター 放射線診療部）

内科系

稲毛 章郎（日本赤十字医療センター 小児科）
高梨 潤一（東京女子医科大学八千代医療センター 小児科）
三澤 正弘（日本大学医学部附属板橋病院 小児科）
村松 一洋（自治医科大学 小児科学）

外科系その他

土井 崇（関西医科大学附属病院 小児外科）
下島 直樹（国立成育医療研究センター 小児外科系専門診療部外科）
鈴木 信（岩手医科大学医学部 外科学講座）
古田 繁行（聖マリアンナ医科大学 小児外科）

幹事：

市田和香子（大阪母子医療センター 放射線科）
古賀 寛之（東京医科大学 小児外科）
田波 穰（埼玉県立小児医療センター 放射線科）

■過去6年間の開催地および主催者

2026年 明石（赤坂 好宣：兵庫県立こども病院 放射線診断科）
2025年 東京（高梨 潤一：東京女子医科大学八千代医療センター小児科）
2024年 東京（宮寄 治：国立成育医療研究センター放射線診療部）
2023年 東京（内山 眞幸：東京慈恵会医科大学放射線講座）
2022年 浦安（岡崎 任晴：順天堂大学医学部附属浦安病院小児外科）
2021年 さいたま（小熊 栄二：埼玉県立小児医療センター放射線科）

■学会事務局

岩手医科大学医学部 外科学講座

〒028-3695 岩手県紫波郡矢巾町医大通2丁目1番1号
TEL：019-613-7111（内線：3220） FAX：019-907-7344
E-mail：jspr63@pedsurg.jp

■運営事務局（各種お申込み、お問い合わせ先）

有限会社 ヤマダプランニング 担当：浅水 和樹、八重畑 茂
〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡1丁目5-5
TEL：019-635-6011 FAX：019-635-6033
E-mail：jspr63@yamada-planning.co.jp

■口座情報

銀行名：岩手銀行 矢巾支店（119）

口座番号：（普）2197946

口座名：第 63 回日本小児放射線学会学術集会 会長 鈴木 信

（ダイ 63 カイニホンシヨウニホウシヤセンガツカイガクジュツシユウカイ

カイチヨウ スズキ マコト）

■決算書・予算書

前回の決算書、今回の予算書をご希望の方は、学会事務局までご連絡ください。別途お送りいたします。

■協賛に関する情報公開について

本会は日本製薬工業協会および日本ジェネリック製薬協会「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」、日本医療機器産業連合会「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に基づき、「企業活動と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、貴社が本会へ支払う寄付金、共催費等、貴社のウェブサイト等を通じて公開されることについて、承諾いたします。

なお、別途同意書への押印・サインは省略させていただきますので、ご了承ください。

寄附金募集要項

■寄附金の名称

第 63 回日本小児放射線学会学術集会 寄附金

■寄附金募集期間

2026 年 4 月 1 日（水）から 2027 年 6 月 26 日（土）まで

■寄附を必要とする理由

本学術集会においては約 400 名の参加が予想されております。しかしながら学術集会の開催準備・運営に関する経費はもとより会員の参加費のみでは十分に至らず、このため必要経費の相当額を、諸企業・皆様からの寄付によるご援助に頼らざるを得ないのが実情であります。誠に恐縮ですが、本学術集会を充実させ成功へと導くためにも、何卒ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■寄附金の使途

第 63 回日本小児放射線学会学術集会の準備・運営の費用に充てます。

■寄附金お申込み方法

趣意にご賛同賜りご協力いただけます場合は、別頁の「寄附金申込書」にご記入のうえ、運営事務局宛にメール添付、FAX もしくは郵送にてお申込みいただいた後、学会口座にお振込をお願いいたします。

■免税措置

この寄付金は一般寄付金です。税法上の損金算入等の優遇措置は講じられておりませんので、ご了承ください。

第63回日本小児放射線学会学術集会
寄附金申込書

_____年 月 日

第63回日本小児放射線学会学術集会
会長 鈴木 信 殿

貴学会の事業に賛同し、下記金額を寄附金として申し込みます。

金 円也

送金日	年 月 日 (予定・済み)	
請求書	要・不要	(お宛名)
領収書	要・不要	
貴社名		
ご住所	(〒 -)	
ご担当者	部署名	
	お名前	
	TEL :	FAX :
	E-mail :	
備考欄		

第63回日本小児放射線学会学術集会 運営事務局
有限会社ヤマダプランニング 担当：浅水 和樹、八重畑 茂
〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡1-5-5 TEL：019-635-6011 FAX：019-635-6033
E-mail：jspr63@yamada-planning.co.jp

お振込先 銀行名：岩手銀行 矢巾支店(119) (普) 2197946
第63回日本小児放射線学会学術集会 会長 鈴木 信
ダイ63カインホンシヨウニホウシヤセンガツカイガクジュツシユウカイ カイチヨウ スズキ マコト

E-mail jspr63@yamada-planning.co.jp
FAX 019-635-6033